

おかやましがいこくじんしみんかいぎ だい き 岡山市外国人市民会議(第7期)

にゅーすれたー ニュースレター No.4

へんしゅう はっこう おかやまししみんきょうどうきょくしみんきょうどうぶこくさいか ねん がつはっこう
編集・発行:岡山市市民協働局市民協働部国際課 2024年1月発行

だい かいかい ぎ かいさい ~第4回会議を開催しました~

かいさいにちじ ねん がつ にち げつようび ごご じ
【開催日時】 2023年12月18日(月曜日)午後3時から

ば しょ おかやましきんろうしゃふくしせんたー だい かいぎしつ
【場 所】 岡山市勤労者福祉センター 第3会議室

ない よう おかやましたぶんかきょうせいしゃかいすいしんぶらん そあん
【内 容】 岡山市多文化共生社会推進プランの素案について



おかやましたぶんかきょうせいしゃかいすいしんぶらん そあん (1) 岡山市多文化共生社会推進プランの素案について

おかやまし こくせき にほんじん がいこくじん く
岡山市では、国籍などにかかわらず日本人も外国人も暮らしやすいまちづくりを進める
ため、岡山市多文化共生社会推進プランを作っています。

げんざい ぶらん ねん がつまつ きかん お ねん がつ かいいてい
現在のプランは、2024年3月末で期間が終わるので、2024年4月にプランを改訂する
予定です。そのため、岡山市では、プランの素案を作りました。

こんかい しみんかいぎ ぶらん そあん いいん みな いけん き
今回の市民会議では、そのプランの素案について、委員の皆さんから意見を聞きました。

じむきょく おかやましたぶんかきょうせいしゃかいすいしんぶらん ねんど ねんど と
まず、事務局から、岡山市多文化共生社会推進プラン(2019年度~2023年度)の取り
組み状況と、岡山市多文化共生社会推進プランの改訂の概要について説明しました。

おかやましたぶん かきようせいしゃかいすいしんぷらん そあん いいん いけん
そのあと、岡山市多文化共生社会推進プランの素案について、委員から意見を聞きました。

そあんぜんたい 素案全体について

がいこくじんしみん いっしょ おかやまし ちいき とくせい ぶんせき おかやま かせいか ほうこうせい
・外国人市民と一緒に岡山市の地域の特性を分析し、岡山ならではの活性化の方向性が
しめ
示せるとよい。

ぜんたい み か かしよ おどろ
・全体を見るとあまり変わっている箇所がなく驚いた。

おかやまし す み やすい かん かん そあん しえん う いんしやう
・岡山市は住みやすいと感じているが、この素案では支援を受ける側という印象で、
がいこくじんしみん しゅじんこう かん がいこくじんしみん いけん あつ けいかく つく
外国人市民が主人公でないと感じる。外国人市民の意見をまとめて計画を作っていくとよ
おも
いと思う。

ページ 4 通訳・翻訳体制の充実 と ページ 16 学校支援ボランティア制度の

じゅうじつ 充実 について

つうやく ほんやく すきる ひつよう う て ぬ いえ かつどう
・通訳や翻訳にはスキルが必要で、受ければ手を抜くことはできない。また、家から活動
ばしよ はな ばあい いどう じかん ひよう かつどう
場所が離れている場合は、移動の時間や費用もかかる。活動できるボランティアを増やす
ゆうしやう
ためにも、有償にすべき。

ぼらんていあ ようせいこうざ ぼらんていあ しつ たか おも
・ボランティアの養成講座があれば、ボランティアの質を高めることができると思う。

ページ 16 学校支援ボランティア制度の充実 について

がっこうしえん ぼらんていあ おしやう しないちゆうしんぶ はな けいぞく い
・学校支援ボランティアは無償なので、市内中心部から離れた学校へ継続して行ってくれ
ひと すく おも じゅうじつ しゃきん こうつうひ だ ぐたいてき
る人は少ないと思う。「充実させる」のみでなく、謝金や交通費を出すなど、具体的にどう
じゅうじつ
充実させるのかを書いてほしい。

ページ 10 項目にない事項について

がいこくじん こ にゅうがく てんにゆう まえ にほん がっこうせいかつ な
・外国人の子どもが小学校に入学・転入する前に、日本の学校生活に慣れることのできる
ぶれすくーる しゅうがくしえんきやうしつ
プレスクール(就学支援教室)があるとよい。

がいこくじん こ しんりてき しえん こうもく ついか かげつ ど
・外国人の子どもへの心理的な支援についての項目を追加してほしい。1か月に1度でも、
おな こくせき りゅうがくせい ほうもん しく しんりてき めん さぼーど
同じ国籍の留学生などが訪問するような仕組みがあれば、心理的な面でのサポートにな
おも
ると思う。

りゅうがくせい せんぎやうしゅふ ふうふ こ ほいくえん はい にほん しゅうかん な きかい すく
・留学生と専業主婦の夫婦の子どもは保育園に入れず、日本の習慣に慣れる機会が少
こ ほいくえん い おも
ない。そのような子どもも保育園に入れるとよいと思う。

ページ 44 人権に関する学習機会の提供 について

じんけん ふえすていばる わーどやたい にほん やたい たようせい かん
・人権フェスティバルのワールド屋台には、日本の屋台もあるとより多様性が感じられてよい。

ページ 15 46 だんじょきょうどうさんかく いしきけいはつ
15ページの 46 男女共同参画についての意識啓発 について

たんどうぶしょ じょせい かがや ぐたいてき しさく だんじょりょうほう たいしょう
・担当部署が女性が輝くまちづくりとなっているが、具体的な施策が男女両方を対象としたものになっている。女性が輝くためには、もっと女性への支援が必要だと考える。

ページ 17 55 しゅうぎょうしえん きぎょうしえん
17ページの 55 就業支援 と 56 起業支援 について

しょうこうかいぎしょ さぼーと こま そうだん おも
・商工会議所からのサポートもあれば、より細かいことも相談ができると思う。

いけん ぶらん かいてい さんこう
これらの意見は、プランの改訂の参考とします。



かいぎ しょうす
会議の様子



といあわ

■問合せ

じ わ きょく おかやまししみんきょうどうきょくしみんきょうどうぶこくさいか
事務局：岡山市市民協働局市民協働部国際課
TEL 086-803-1112